7月 はと・ほし・つきぐみだより













以上児の七夕では、はと組さんは短冊に書きたいお願い事を先生に伝えて書いてもらったり、ほし・つき組さんは自分で書きたい人はお願い事を書きました。飾りは、制作が大好きなお友だちが、たんぽぽのお部屋の壁に貼っている飾りの作り方を見て、「先生これ作りたい!」と自分の気持ちを伝え、制作をしていました。作り方の写真と同じ物ではなく、こんな風に作ってみようかな?これをつかってみようかな?と制作をする場所にある沢山の材料を見て、試行錯誤しながら、自分なりの飾りを作っていました!そんなお友だちを見つけて「私もつくりたい!」と言ってみんなで沢山の飾りを作りました。





豊かな感性と表現・言葉による伝え合い

ぬりえの表彰

今年度も、自分の塗り絵ファイルがあり、子どもたちは自分が塗り絵をしたい時に、塗り絵のファイルを取り出して描いています。月曜日の朝のお集まりでは、塗り絵を線からはみ出さないように塗っていたり、細かい所まで塗っていたり、自分なりに様々な色を使って塗っているお友だちを表彰しています。表彰をする時に名前を呼ばれたお友だちは、ニコニコとステージまで上がってきてメダルが付いた自分の塗り絵を受け取るとみんなから拍手をされて嬉しそうな表情をしています。お友だちが表彰されると、自分も細かいところまで塗ろうとしたり、「先生ここ見て!」と言って、自分がこだわって塗ったところを教えてくれるようになり、机に座って集中して塗っているかたださればなるでいます。 開きる 居体 いまま こ 思えた になり、

